

◎ 交流及び共同学習

本校では、全ての学部で地域の方々や近隣の学校等との交流活動を積極的に行っています。小学部は前橋市立大室小学校、伊勢崎市立三郷小学校、中学部は伊勢崎市立第三中学校、高等部は県立藤岡北高等学校との交流及び共同学習を実施しています。

<p><小学部> 「友達とプレゼント交換」</p>  <p>(三郷小との交流) 木の実の置物をプレゼントします</p>	<p><中学部> 「一緒にレクリエーション ～じゃんけん列車～」</p>  <p>(伊勢崎第三中との交流) 肩に腕を乗せ合って勝負します</p>	<p><高等部> 「協力して窯業」</p>  <p>(藤岡北高校との交流) 教え合いながら作業します</p>
--	---	--

◎ 進路状況

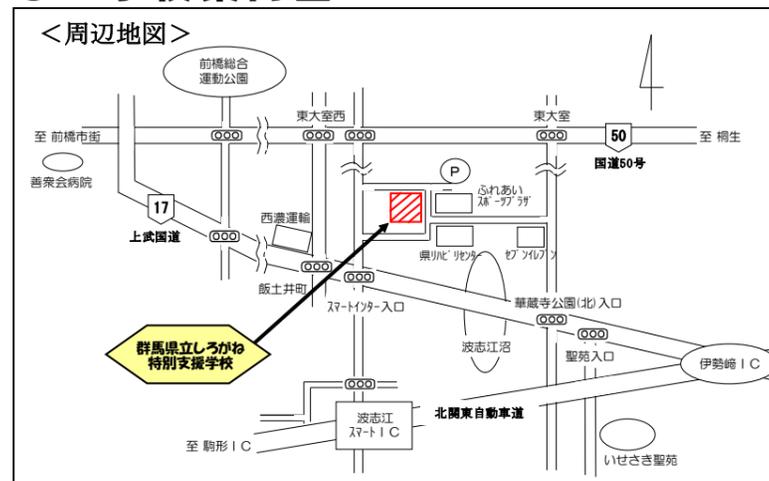
(単位:人) 令和5年5月1日現在

進路先		一般就労	就労移行	就労A型	就労B型	生活介護	入所施設 GH	地活その他	進学	家庭 その他	合計
高等部	令和2年度	2	0	1	5	8	1	0	0	0	17
	令和3年度	1	0	0	3	8	3	0	0	3	18
	令和4年度	0	1	1	6	4	1	0	0	2	15
中学部	令和2年度	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8
	令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7

◎ 助言・援助機能

前橋市・伊勢崎市・渋川市・吉岡町・榛東村・玉村町の幼稚園・保育園、小中学校、高等学校等からの要請に応じ、学習面や行動面で気になる子どもや障害のある子どものための支援を行います。どなたでも、お気軽に本校の専門アドバイザーまで御相談ください。

◎ 学校案内図



児童生徒の学校生活の様子をホームページで御覧いただけます。下記「QRコード」を御利用ください。



令和5年度 学校案内



しろちゃん



がーねちゃん



群馬県立しろがね特別支援学校

〒379-2105

群馬県前橋市東大室町177-1

TEL 027(268)-6111

FAX 027(268)-6113

ホームページ <https://shirotoke-ses.gsn.ed.jp/>
メールアドレス shirogane-snes@edu-g.gsn.ed.jp

◎ 沿革

- 平成10. 4. 1 群馬県立渡良瀬養護学校しらがね分校開校
- 平成20. 1. 18 創立10周年記念式典を挙げる
- 平成27. 3. 31 群馬県立渡良瀬養護学校しらがね分校閉校
- 平成27. 4. 1 群馬県立しらがね特別支援学校開校
(しらがね学園児童生徒42名・通学生22名)
- 平成29.12. 1 創立20周年記念式典を挙げる

◎ 学校教育目標

児童生徒一人一人が、自立と社会参加をめざして、その個性・能力を調和的に高めていくための主体的な行動力を身に付ける。

◎ 目指す児童生徒像

- よく学び、よく考えて、ものごとを自分で選んだり、決めたりすることができる。
- 心身ともに健康で明るい生活ができる。
- 自分のことを一人で行えるようになるとともに、必要な援助を適切に求めることができる。
- 他者のことも考えて、望ましい人間関係をつくることことができる。
- 仕事の大切さを知り、誇りをもって働くことができる。
- 個性や能力を発揮し、表現して、楽しく心豊かな生活をする事ができる。

◎ 本校の特色

- ・ 小学部、中学部、高等部の3学部があり、知的障害のある児童生徒の多様な実態に対応した、小中高12年間の系統性・連続性のある教育課程を編成しています。
- ・ 「教育と福祉の連携」を基調に、学校と施設（県立しらがね学園）が同一敷地内にあり、連携・協力して教育成果の向上を目指しています。
- ・ 保護者面談や専門家チームによるケース会議を実施し、本人や保護者との合意形成を行いながら、個別の教育支援計画及び個別の指導計画を作成しています。
- ・ 小中学部では地域の小中学校（大室小学校、三郷小学校、伊勢崎第三中学校）、高等部では藤岡北高等学校との交流及び共同学習を実施しています。
- ・ 年間を通じて学校公開を実施しています。また、学校ウェブページをとおして地域や保護者への情報発信を積極的に行っています。
- ・ 特別支援教育の助言・援助機能を果たすため、専門アドバイザーが中心となり、中毛地区の保育園や幼稚園、小中学校、高等学校などへの巡回相談を行っています。
- ・ 作業学習の充実とデュアルシステムの導入によって、社会自立に向けて必要な知識、技能、態度や働く力の育成を図っています。
- ・ 「キャリア・パスポート」を活用して、小学部から高等部までの体系的なキャリア教育の充実を図り、社会的・職業的自立に必要な能力等を育成しています。
- ・ 強度行動障害を伴う児童生徒の理解及び指導に関して関係機関と連携し、共同研究を実践しています。

◎ 児童生徒数

令和5年5月1日現在

学 部	小 学 部							中 学 部				高 等 部			総 計			
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3		計		
学 年																		
在籍数	0	0	0	0	0	1	1	2	4	5	11	29	29	19	77	89		
男 子	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2	8	19	18	12	49	57		
女 子	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3	10	11	7	28	32		
単一学級数								1					4				10	15
重複学級数								1					3				9	13

◎ 校時表（一部抜粋）

小学部							中学部							高等部								
時間	月	火	水	木	金	土	時間	月	火	水	木	金	土	時間	月	火	水	木	金	土		
8:55	1	日常生活の指導						8:50	1	日常生活の指導						8:50	S1級					
9:40	2	体育		音楽・算数(1年) 体育(2~6年)		2	9:40	2	保健体育						9:40	S2級						
10:25	3	遊びの指導(1・2年)		音楽		遊びの指導(1・2年)		3	自立活動						10:25	S3級						
10:30	4	生活単元学習(3~6年)		体育		生活単元学習(3~6年)		4	国語	作業学習	国語	作業学習	生活単元学習	10:30	保健体育							
11:15	日常生活の指導						11:20	5	音楽	作業学習	保健体育	作業学習	生活単元学習	11:20	S4級							
12:00	給食						12:15	日常生活の指導						12:15	給食							
12:10	日常生活の指導						12:25	給食						12:25	日常生活の指導							
13:00	日常生活の指導						13:05	日常生活の指導						13:05	日常生活の指導							
13:15	日常生活の指導						13:25	生活単元学習						13:25	S5級							
13:30	国語・算数・自立活動 図画工作 国語・算数・自立活動						14:15	生活単元学習						14:15	S6級							
14:15	日常生活の指導						14:25	日常生活の指導						14:25	S7級							
14:25	日常生活の指導						14:50	日常生活の指導						14:50	S8級							

※ 1単位時間は、小学部45分、中学部50分、高等部50分です。

◎ 各学部の様子

(1) **小学部** 学習活動を通じて生活力や様々な学習の基礎となる力を育てます。

算 数	生活単元学習	生活単元学習
		
形の違うブロックを確かめて、紐に通す学習	丁寧に栽培した枝豆を収穫	校外学習に向けて、目的地までの道順調べ

(2) **中学部** 学習活動を通じて生活力や集団参加能力、作業能力の向上を目指します。

国 語	総合的な学習の時間	作業学習
		
iPadを使って文字の学習	調べたことを発表し、意見交換	手順を覚え一人で進める作業学習

(3) **高等部** 学習活動を通じて主体性や人と関わる力を高め、社会生活に適応できる力を育てます。

就業体験（校外）	就業体験（校内）	作業学習
		
職業や仕事の実際について体験する現場実習	受託作業に丁寧に取り組む総合実習	お互いの役割を意識しながらの協働作業